

2007年7月27日

## 関西国際空港の利用促進強化についての宣言

社団法人関西経済連合会

関西国際空港は、8月2日に第2滑走路がオープンし、わが国唯一の完全24時間運用可能な複数滑走路を有する世界標準の国際拠点空港として新たな飛躍の時代を迎える。

今後、関西国際空港が、グローバルな経済活動を支える国際拠点空港として十分に機能していくことは、関西のみならず、日本経済発展のために是非とも必要であり、需要に対応する旅客・貨物施設の整備等さらなる機能強化とあわせて、就航促進・利用促進への取り組みがますます重要となっている。

そこで、関西経済連合会としては、第2滑走路オープン後の関西国際空港のさらなる機能強化の早期実現のため、下記のとおり、正副会長会社が率先して、関西国際空港の利用促進を強化してまいる決意である。さらに、各地の商工会議所と協力し、1275社の「関空利用促進宣言」の賛同企業に同様の協力を改めて強く求めていくことにする。

また、関西国際空港の利便性向上のためには直行便の充実が不可欠であり、関西経済連合会として、航空会社に対して直行便就航を強く要請していくことにする。航空当局に対しても、直行便復活が緊急の課題となっている米国路線をはじめ、利用者ニーズに応える路線の開設と増便については、当該国以外の航空会社も含めた柔軟な認可など、航空自由化の趣旨に則った対応を強く要請していくことにする。

### 記

#### 1. 海外出張時における関西国際空港の利用促進強化

- (1) 関西発の海外出張に際しては、関西国際空港の発着便を利用する。
- (2) 東京発の海外出張についても、羽田 関空 海外の路線活用により、可能な限り、関西国際空港の発着便を利用する。
- (3) 関西国際空港の直行便就航の拡充を図るため、長距離フライトの海外出張に際しては、ビジネスクラスの利用により一層努める。

#### 2. 貨物輸送における関西国際空港の利用促進強化

関西や西日本発着の航空貨物輸送に際しては、関西国際空港の発着便を利用する。

以上